西建管内・河川応急復旧(河川別点検区間) 名簿 平成24年1月現在

				+/X Z 4 + 1		
番号	河川名		点検区間	担当組合員	km	平均 km
1	霞川	1	金子橋~終点	㈱清水建設工業所	11	11
2	成木川	1	埼玉県~落合橋	加藤建設㈱	- 25	12.5
3		2	落合橋~終点	㈱多摩組		
4	北小曽木川	1	成木川合流点~終点	加藤建設㈱	9	9
5	黒沢川	1	成木川合流点~中井橋	㈱丸專土建	14	7
6		2	中井橋~終点	松建工業㈱		
7	直竹川	1	成木川合流点~埼玉県境	加藤建設㈱	0.5	0.5
8	多摩川	1	万年橋~平溝川合流点	東京機工土木㈱	73	14. 6
9		2	平溝川合流点~奥多摩大 橋	宮園建設㈱		
10		3	奥多摩大橋〜鳩の巣橋 ・西川合流点	㈱酒井組		
11		4	鳩の巣橋・西川合流点〜 氷川大橋・日原川合流点	佐久間建設㈱		
12		5	氷川大橋・日原川合流点 ~小河内ダム下	㈱榎木工業		
13	・秋川	1	多摩川合流点~東秋留橋	㈱高丘組	64	8
14		2	東秋留橋~網代橋	㈱高丘組		
15		3	網代橋~秋川橋	㈱馬場組		
16		4	秋川橋~養沢川合流点	㈱馬場組		
17		5	養沢川合流点~橘橋	㈱武田組		
18		6	橘橋~道川橋	㈱武田組		
19		7	道川橋~馬駐土橋	髙木建設(株)		
20		8	馬駐土橋~九頭龍橋	髙木建設㈱		
21	養沢川	1	秋川合流点~柿平橋	草間工業㈱	14	14
22	北秋川	1	橘橋~神大橋	草間工業㈱	21	10.5
23		2	神大橋~終点	(有)土屋土建		
24	平井川	1	多摩川合流点~代田橋	土屋建設㈱	32	8
25		2	代田橋~鹿の湯橋	成友興業㈱		
26		3	鹿の湯橋〜堀口橋	㈱岡野組		
27		4	堀口橋~松尾橋	日の出興業㈱		
28	氷沢川	1	平井川合流点~終点	㈱岡野組	2	2
29	鯉川	1	平井川合流点~終点	㈱上坂重機開発	6	6
30	玉の内川	1	平井川合流点~終点	㈱上坂重機開発	3	3
31	北大久野 川	1	平井川合流点~終点	日の出興業㈱	11	11
32	大荷田川	1	多摩川合流点~終点	戸髙建設㈱	6	6
33	鳶巣川	1	多摩川合流点~終点	岩浪建設㈱	5	5
34	日原川	1	多摩川合流点~川乗橋	熊谷建設㈱	18	9
35		2	川乗橋~終点	大舘建設工業㈱		
	111 0445	1	北北建境~狭山池	㈱村尾重機	7	7
36	残堀川	1	1010XL90 WATE	(11/14/2321/2		•

東京都知事と締結した「災害時における応急 対策業務に関する協定」第7条の規定に基づき、 「河川における損壊箇所の応急復旧並びに河道 内障害物の除去業務の、 細目協定第2条業務実 施区間の従事者(会員)をあらかじめ相互に協 議する、により見直しを行いました。

幹施設の整備状況は各市町村とも順調に フラである幹線道路、生活道路、水道等基 余りの人々の日常生活を支える社会イン 便性に貢献して頂いておりますことを先 ずご尽力をいただき地域住民の生活の利 身近な地域の企業として、年間日夜を問わ 建設業協同組合の皆様には、地域基盤整備 資本整備事業の主たる施工を行う西多摩 もって感謝申し上げます。 施工、雇用、災害、降雪時の緊急対応等 西多摩地域に生活する三十九万五千人 [多摩地域四市三町一村の地域で社会 うとしています、これら災害を教訓として今 奥多摩町・檜原村においては未だ完成してい に備えるための防災対策がハード・ソフト事 後予想される東海、東南海等東京直下型地震 震災、台風による災害等から約一年を迎えよ ない状況であります。 業ともに急がれています。 また、昨年三月十一日に発生した東日本大

できることが肝要であると考えます。 の後の広域的対応の「公助」が連携して実施 「自助」・近隣者との協力による「共助」・そ このことから、今後も新たな災害に対する 特に災害が発生した時の自分自身を守る

推移していますが、下水道事業については

と考えております。 境整備を更に実施していく必要性がある 安心」して住民生活できる社会資本の環 化してきており道路、橋梁、 防災対策は勿論大切でありますが、 治山対策等西多摩地域において「安全 から整備してきた社会インフラも経年劣

(1)

地域社会資本整備の推進』

奥多摩町長

泂

村

文

夫

ょ

211 号

2012年 2月

展を祈念いたします。 組合の皆様が本年も地域社会貢献事業に 垂範努力していく所存であります。 地域にするためにはなお一層地域社会資 確保要望活動を積極的に行い、住みよい 力をいれ、各地域でなお一層の躍進と発 本整備の実施が必要不可欠であり、遅れ 題でありますので、国・都に対する財源 国・都の財源確保を図ることが最大の課 ている地域発展充実のため、本年も率先 地域企業としての、西多摩建設業協同 このためには、脆弱な当町にあっては

1月16日(月)理事全員が、西多摩建設事務所長を訪ね、 西多摩地区の建設業界の実情を訴え、地域の要望を取りまとめ た要望書を手渡しながら要望内容を強く訴えてまいりました





見えない国政等、明るい話 員が、西多摩地区の八市町 はきかれませんでした。 えて、地方財政、先行きが 依然として続く財政難に加 村長を訪問し、面談の席上 月十六、日午後理事全

仏沢の滝 冬まつり 3月18日(日)開催

①仏沢の滝 の 左 に 氷、特 は、 から見える部分は四段の滝の最約六十m。しかし、滝壺の手前 瀑クイズが行われていました。 下段である二三、三m。 平成十八年冬には一〇〇%結 最高結氷率の月日を当てる氷 仏沢 今年の寒さで二月四、 九十五%結氷した (ほっさわ) 滝が凍ることも仏沢 滝壺の手前の滝は高さ (写真 五. 日

◇日建学院青梅認定核 (西建協) からのご案内◇ 受講生募集案内

青梅認定校 2012年度開講講座

- ○2級建築士学科(日曜)コース 講義日程 2月 5日スタート 受講申込期限 2月17日午後5時まで
- ○宅地建物取引主任者本科コース
 - 講義日時 基礎講義 3月初旬(水)~4月中旬

4月下旬(水)~9月26日(水)

13時~17時20分 毎週

○1級建築施工管理技士 学科コース (建設教育訓練助成金適用講座) •講義日時

養成講義 2月26日(日)~5月20日(日)

> 9時10分~13時20分 毎週

5月21日(月)~6月6日(水)

9時10分~13時20分 毎週 \exists 月•水 18時30分~21時 毎週

受講申込期限 2月17日午後5時まで

○1級土木施工管理技士 学科コース (建設教育訓練助成金適用講座)

•講義日時 基礎講義

3月8日(木)~3月22日(木) 18時40分~20時20分 毎週 火・木

3月27日(火)~6月26日(火)

18時40分~20時40分 毎週 火・木

○2級土木施工管理技士コース (建設教育訓練助成金適用講座)

•講義日時

基礎講義 6月28日(木)~7月12日(木)

> 18時40分~20時10分 毎週

7月17日 (火) ~10月16日 (火)

18時40分~20時40分 毎週 火·木

•講義日時 9月4日(火)~9月18日(火)

○ 2 級建築施工管理技士コース (建設教育訓練助成金適用講座)

18時30分~20時00分 毎週火・木

9月25日 (火) ~11月4日 (日) 本講義

> 9時00~13時00 毎週 H

毎週 火・木 18時30分~20時

建設教育訓練助成金について

*5項目の用件が満たされる場合に支給されます。

*支給金額は、消費税を除いた受講料の50%(上限10万円) 西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として青梅校を 開講いたしますので、会員企業の皆様からの受講問合せ (受講申込) 等の連絡をお待ちしております。

- *詳細説明は随時致します。
- *先ず下記までお問合せ下さい。

青梅校(西建協)事務局 0428-22-6245 石川 日建立川校 042-527-3291 担当:澤田

建設業年度末労働災害防止強調月間

三月 一日~三月三十一日

実に実施するものとする

実効を図るため、

リスクアセ

間」と定め、労働災害防止の敵気を引うこうとで見見三十一 日までを「建設業年度末労働災害防止強調月月三十一 日までを「建設業年度末労働災害防止強調月 調整および作業指示の徹底」、「無理な作業の排除」会員は、本実施要領の趣旨を踏まえ「作業間の連絡 じて実施計画を作成し、店社と作業所が一体となり 本強調月間を契機として、経営トップをはじめ関係者 このような状況に対処するため、本年三月一日から三 作業指示の不徹底、過重労働等により安全衛生管理が え、工事の輻輳化等により、作業間の連絡調整の不足、年度末は、公共工事等の多くの工事が完工時期を迎 .努め、さらに「休憩設備等の職場環境を整備」する 安全衛生水準の一層の向上を目指し、店社と作業 下記の重点事項を踏まえて企業の実情に応 労働災害が多発することが懸念される。 効果的な安全衛生管理活 【重点事項】 7 6 5 3 2 等を活用する。 働災害防止対策実施事項」に定める「建設 止規程」および「平成二十三年度建設業労 クレーン等災害、 実施にあたっては、「建設業労働災害防 次の対策を徹底する。 石綿障害予防対策 安全衛生教育の推進 不安全行動による災害防止対策の徹 交通労働災害防止対策の徹底

所との緊密な連携のもとに、は、安全衛生水準の一層の向

会員が実施する事項

を実施するものとする。

展

積極的に推進するものとする。

労働災害防止

8

現場における主要災害防止の具体的対策」 三大災害(墜落・転落災害、建設機械・ リスクアセスメントの確実な実施 建設業労働安全衛生マネジメントシス 経営トップ等による年度末安全パト テム(コスモス)の導入、実施 ールの実施

る死亡災害発生状況の特徴を踏まえて、 対策の徹底、特に平成二十三 年におけ 倒壊・崩壊災害)防止

1 月 事 業 報 告

広報委員会 210号編集発行

16目 西多摩8市町村への訪問

西多摩地区の要望書提出 西建所長へ

災害対策特別委員会 16日

西建「都管理河川」の震災時における河川応急対策 協力組合員の見直し選定について

(河川別37点検区間 担当組合員27社)

あきる野地区委員会 20日

23日 総務委員会

理事会

新年懇親会 青梅市福祉センター 3階すずらん 24日

2 月 事 業 計 画

事業委員会・若手経営者の会 合同委員会 2日

広報委員会 211号編集発行 9日

西建との意見交換会 10日

三多摩建設連合会 24年新年懇親会 立川市内 13日

15日 技術講習会

午後6時~

あきる野ルピア 会場 3階ルピアホール

総務委員会 16日

17日 あきる野地区委員会

正副理事長会・理事会 20日

地震時の河川施設応急復旧対策連絡会の開催(通知)

平成24年3月6日(火)午後3時30分

西多摩建設事務所 会議室A・B

議題 「地震時の河川施設応急復旧対策の手引き」説明等

担当組合員27社(別途通知) 出席依頼先